



未来を切り拓く！

生活・学習・仕事へ

確かなステップとともに！

2026
School Guide

長崎県立希望が丘高等特別支援学校

Instagram



YouTube



学校HP



忍耐・練達・希望



長崎県立希望が丘高等特別支援学校

〒859-0401 長崎県諫早市多良見町化屋986-6

TEL : 0957-43-5544

FAX : 0957-43-5604

mail : kibougaoka-ss@news.ed.jp

WEB : <https://www2.news.ed.jp/section/kibougaoka-ss/>

生活サービス科 ウェアクリーニングコース

1枚1枚

心込めて丁寧に！



洗濯の基礎・基本が身に付く

校内外の注文品のクリーニングを行っています。汚れやしみの仕組みを理解し、具体的なしみ抜きの方、洗濯の仕方などを学びます。効果的な洗濯の仕方やアイロンがけのコツを外部専門家から教えていただくこともあります。

本物の機械や道具を操作

クリーニング店にある機械や道具の操作ができるようになります。また、蒸気アイロンや各種プレス機、包装機などの操作もできるようになります。

校内検定に挑戦してスキルアップ

年に1回ずつ、はっぴとワイシャツのアイロン仕上げを行う校内クリーニング検定に取り組み、上位級を目指します。制限時間内で手順通りにしわを残さず仕上げることであれば1級です。

地域貢献

図書館のぬいぐるみやシートの洗濯などを行っています。

生活サービス科 ハウスクリーニングコース

清掃技術の基礎や

協調性が身に付く！



清掃技術の基礎が身に付く

様々な基本的な清掃道具の使い方、洗剤・薬剤の基本的な取扱い方を学びます。正確な手順で、安全を意識し、作業速度を意識しながら清掃や洗車ができるようになります。

協働性が身に付く

清掃作業の際、複数人でグループを作り活動することも多いため、グループ内で指示をしたり、作業内容を確認したりするなど、お互いに協力をしながら課題に取り組む力が身に付きます。

校内検定に挑戦してスキルアップ

各清掃技術の校内検定を実施しています。どのくらい技術が身に付いたかを確認し、自分の清掃技術を確認しています。昨年度、県アビリンピック大会に4名が出場し、金賞、銀賞、銅賞を受賞しました。また、金賞受賞者は、全国アビリンピック大会にも出場しました。

地域の公民館や図書館などの校外清掃

地域の方からの依頼を受け、ポリッシャーによる床洗浄およびワックス塗布、窓清掃、トイレ清掃、台所清掃など、依頼に応じて屋内外の清掃や、洗車を行います。



ハウスクリーニングコースでは、床清掃や窓清掃、トイレ清掃、洗車など、基本的な清掃の知識や技術について学びます。その中でも私が一番好きな作業は洗車です。高圧洗浄機を使って、車に付いた頑固な汚れがきれいに落ちたときの達成感を味わえることが好きになった理由です。また、洗車を行う前に、効率の良い作業を行うために、仲間と作業の時間配分などを話し合うことで、『考える力』が身に付きました。他にも、清掃のプロの方からアドバイスをもらう機会もあり、清掃のスキルの向上にもつながりました。汚れていた場所がピカピカになり、お客様から作業後に「ありがとう」と感謝の言葉を言われたときが、ハウスクリーニングコースでのやりがいを感じる瞬間です。

2026年3月 卒業 土井 響大

2026年3月 卒業 武田 悠希

流通サービス科 食品加工・接客コース

お客様の笑顔のために！



校内・校外喫茶活動や校内販売

『Smile hope café』として、「諫早市立たらみ図書館」で月に1～2回の年25回程度、校外喫茶活動を行っています。お客様にドリンクなどを提供する接客業務、ドリンクを作るバックヤード業務などを、チームワークよく行います。また、校内販売用のお菓子や惣菜などの商品開発も行います。希望祭の食品バザーでは、「ひぐちグループ」との共同開発を行い、プロの知識や技術も学んでいます。



食品加工・接客コースに入った1年生の最初の頃は、緊張などであまり自分を出せず、先輩方についていくことに必死でした。2年生になってからは、徐々に授業の雰囲気にも慣れ、先輩や後輩とのコミュニケーションも取れるようになりました。校外喫茶活動では、仲間と協力しながら接客することを学びました。3年生では、接客や調理実習で後輩をリードする立場になり、更に成長できました。

私は、食品関係の仕事に就きたいと思ってこのコースを選択しました。コースの学習を通して、接客や調理の技術を磨いたことで、就労にもつながりました。食品系を目指す人には、おすすめです。

各種検定に挑戦

食品加工や接客の校内検定で、どのくらい技術が身に付いたかを確認しています。また、アビリンピックの喫茶サービス部門にも挑戦し、全国大会に6年連続出場を果たしています。

食品加工や接客に関する 基礎が身に付く

食品衛生や基本的な調理法、接客や接遇の基本について学び、安全面にも考慮した対応ができるようになります。校内だけではなく、「ヨシケイ」での大量の野菜等の切り分け等を行うデュアル実習や、「ニッポンウミノ株式会社」による接客指導及び店舗での実地研修も行い、「ホンモノから学ぶ」経験ができます。

流通サービス科 事務流通コース

“縁の下の力持ち”
を合言葉に！



商品管理・一般事務に関する 基礎が身に付く

事務流通コースは、「事務作業」「流通作業」について学びます。どちらも普段は目立たない仕事ですが、社会や会社にとって、なくてはならない大切な仕事です。事務流通コースでは“縁の下の力持ち”を合言葉に、仕事に取り組む姿勢を身に付け、個々の作業や協働での作業など様々な形態での仕事に取り組み、経験を重ねていきます。商品管理・倉庫作業、事務補助作業、電卓計算、パソコン基礎の4分野を学び、それぞれの作業を通して「正確性・スピード・効率・安全面」を身に付けていきます。

将来を踏まえた活動形態

事務流通コースでは、3年生を中心として模擬的な組織を編成し、それぞれの裁量権を意識した活動に取り組んでいます。例えば、自動販売機の管理では学習の中で販売のレイアウトや商品選択、金額設定などについて生徒の話し合いにより決定しています。

各種検定に挑戦

学習成果の確認として、「日本語ワープロ検定」「情報処理検定（表計算部門）」や「全商ビジネス計算実務検定（普通計算部門）」等の資格を受検しています。昨年度は全商ビジネス計算実務検定（普通計算部門）において、3年生5名全員が1級を取得しました。



事務流通コースで学ぶ内容は、パソコン、電卓、事務オフィス、倉庫作業などを学びます。私は事務オフィスが好きで丁寧さや正確性を意識して取り組みました。一昨年、県アビリンピック大会で金賞を受賞し、全国大会に出場しました。

事務流通コースは総務1課、総務2課に分かれて活動を行っています。私は総務2課の課長として自動販売機の管理・補充、名刺作成、請負作業などを行いました。それらの活動を通して、自分のことだけではなく、チーム全員が責任をもつことや、後輩に分かりやすく説明することなどをたくさん経験し、学びました。これらの経験を生かして、将来の仕事に役立てていきたいと思っています。

環境デザイン科 農芸コース

自然を感じながら
命を育む！



野菜や草花の栽培を通し 就労する力を身に付ける

農業の基礎・基本的な知識・技術、働くために必要な作業態度、協力する力などを身に付けることができます。加えて、体力の向上を図ることができます。

技術習得のための校内検定への挑戦や ボランティア活動への取組

収穫や畝作りなどの基礎基本となる技術をもとにした校内検定に取り組んでいます。また、図書館など地域の公共施設の美化活動にも取り組んでいます。

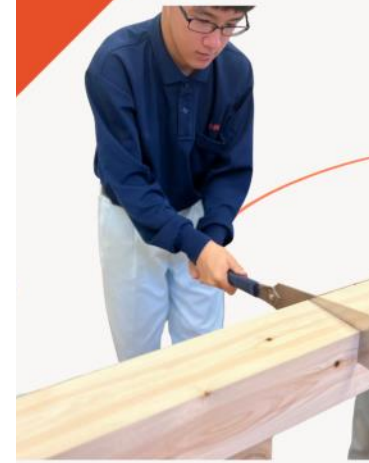
J A と連携した デュアルシステム型現場実習

玉ねぎやいちごの収穫などの実践的な実習に取り組むことで、職業としての農業を学び、農業関連産業（JA、造園、販売他）従事者を育成します。令和5年度は農芸コースから1名、農業関連へ就労しました。



環境デザイン科 木工コース

ものづくりは
ひとづくり！



木材加工の基礎・基本が身に付く

木材を使った製品製作を通して、木材の特性や各種工具・加工機械を安全かつ正確に扱うための知識や技能を学んでいます。まずは安全第一で立ち作業に対する集中力を身に付け、加えて2・3年生では各種機械や手工具を使いこなして精度が高く効率の良い加工を目指して日々腕を磨いています。

地域との連携・交流の取組

普段の授業で身に付けた知識や技能を職場で実践する場として、木工所やホームセンター等でデュアルシステム型現場実習を行っています。また、地域や企業との連携として、近隣の駅や図書館、保育所などから受注された本棚やベンチなどを製作し、納品しています。



国家資格(技能検定)取得に挑戦

技能検定とは、働く上で身に付けるまたは必要とされる技能の習得レベルを評価する国家検定制度で、筆記試験と実技試験に合格することで取得できる資格です。現在木工コースでは、その中の「家具製作技能士」の取得へ向けて、授業で学んだ手工具を扱う技能の向上を目指しながら、日々の学習に取り組んでいます。



木工コースでは、木材の特性や工具の扱い方を基礎から学び、安全に配慮しながら精度の高い加工技術を身に付けます。

特別支援学校の生徒としては県内で初めて、国家資格である「家具製作技能士」を取得しました。企業の皆様にも自信をもってアピールできる力が養われます。また、地域や企業と連携し、校外での実習やベンチ・本棚などの製品製作を通して、実践力を高めていきます。さらに、販売活動では、消費者の喜ぶ表情や直接いただく「ありがとう」の言葉から、ものづくりのやりがいを実感できます。ぜひ、木工コースで本格的なものづくりに挑戦してみてください。

2026年3月 卒業 若杉 玲音

2026年3月 卒業 山本 隼人



私は、中学生のときに野菜作りに興味をもち、農芸コースを選択しました。農芸コースでは、たくさんの人に喜ばれる野菜を作るために、協力して頑張っています。学校や地域での販売活動でいろんな人から「とてもおいしい」「いつもおいしい野菜をありがとう」という言葉を言ってもらえると、「頑張ってよかった」という達成感を味わうことができ、とてもうれしい気持ちになりました。

ぜひ、おいしい野菜作りをするために、農芸コースに来ませんか？

学校行事 - School Event -

4 月

入学式

歓迎行事

集団学習（1年）

5 月

体育祭

学校見学会

生徒総会

6 月

高校総体

現場実習（2.3年）

校内実習（1年）

7 月

校外学習（2年）

サマーフェスタ

8 月

平和学習

9 月

現場実習（3年）

10 月

学校見学会

希望祭

11 月

高校総文祭

現場実習（1.2年）

12 月

1 月

2 月

送別会

生徒会役員選挙

3 月

修学旅行（2年）

卒業式

修了式

部活動 - Club Activities -

令和7年度
活動実績



陸上競技部



サッカー部



バドミントン部



家庭部



ウェイトリフティング部



和太鼓部



美術部



新聞部

陸上部

長崎県障害者スポーツ大会
長崎県高等学校総合体育大会
長崎県高等学校新人体育大会
長崎県特別支援学校高等部陸上競技大会 男子200m 男子800m 男子1500m優勝
長崎県高等学校新人体育大会 駅伝競走大会 男子

サッカー部

長崎県特別支援学校交流リーグ戦 スペシャルリーグ 優勝
全国特別支援学校フットサル大会 長崎県大会 優勝
全国知的障害特別支援学校高等部サッカー選手権大会 長崎県予選会 優勝
全国知的障害特別支援学校高等部サッカー選手権大会 九州地区予選会 準優勝
全国知的障害特別支援学校高等部サッカー選手権大会 全国大会 11位
きらめきカップ 優勝

バドミントン部

長崎県高等学校総合体育大会
長崎県障害者オープンバドミントン大会 男子シングルス Aクラス 3位
女子シングルス 3位
男子ダブルス 優勝、3位
男子ダブルス Eクラス 準優勝
諫早市初心者バドミントン大会
DAIHATSU日本障がい者バドミントン選手権大会

ウェイトリフティング部

長崎県高等学校総合体育大会 団体3位 男子89kg級 3位
長崎県高等学校新人体育大会 団体3位 男子88kg級 2位

和太鼓部

長崎県高等学校総合文化祭 郷土芸能発表大会 銅賞
日本太鼓ジュニアコンクール 長崎県大会 4位入賞（九州大会出場）

美術部

<作品展>
・トンボ1129デザインコンクール
・長崎県障害者アート作品展 絵画部門 佳作
・ながさきピースアート展
・長崎県高等学校美術展 入選
・たらみ図書館アートフェスティバル

家庭部

長崎県障害者アート作品展 手芸・工芸部門 市長賞「長崎の魚たち セカンド」

新聞部

長崎県高等学校総合文化祭
長崎県学校新聞コンクール 企画賞

